

令和 5 年 3 月 7 日

山本たかひろ

〒270-0614

千葉県流山市流山 3-347-101

山本たかひろ後援会事務所

平和台 1 丁目付近 お住まいの皆さまへ

早春の候、いかがお過ごしでしょうか。

さて先日投函させていただきました「データセンター建設」への異議と疑問点について、その後 私なりにネット等を使用しての追調べと、印西市に足を運んで実在するデータセンターを視察してまいりましたのでその件についてまとめさせていただきました。まず最初にご覧頂きたいのは私の稚拙な合成写真ですが、もし、飛地山跡地にデータセンターが建ったとしたら？というものをご覧下さい。

こちらは流山 1 号公園横にあります 流山 2 丁目付近の流山街道からの現存状況に

印西市にありますデータセンターを「もしデータセンターが出来たとしたら？」という仮想で合成してみました。

建物の壁の色がどうこうというより、まずこの街並みの景観にそぐっているように見えるでしょうか？

私には視察に行つて実在するデータセンターを目の前にして、尚更思うのですが「なぜ土地の使用用途を変更をしてまでもこの地区にデータセンター建設を大規模土地開発構想として流山市が行おうとしているのかが全く理解出来ません。」

GLP のような商業目的での大型倉庫施設は川沿いにあたる流山市南のような地区に開発したのであれば、データセンターの中身からして日々人口流動がそこまで激しくもないものなので同地区に建てれば良いとは思いませんか？

流山本町は流山市が打ち出した「都市計画のあるべきすがた（将来都市像）」においての土地利用の基本方針からしてもなに 1 つとして「地域の特性を活かした魅力ある街並みを創出する」ことの目的としての土地利用の推進にも当てはまっているとは到底思えません。流山市は 2017/3/23 にホームページにて発信した「都市計画マスタープラン」を自分たちの手でねじ伏せるのでしょうか？それともそれまでも土地の使用用途を変更した時のように変更するのでしょうか？

あくまでも流山本町周辺地域は「観光特化地区」です。その事については流山市も「都市計画マスタープラン」に記載しております。～歴史と文化として地域資源や歴史的景観を活かした環境整備に取り組み、快適に回遊できるまち歩き空間の創出を図ります。とあります。

一段上がった平和台地区ですが、観光に訪れた方々はバス・徒歩、そして流鉄を利用されると思われます。なのにその流山駅の真上に先ほど紹介させていただいたようなデータセンターがそびえ立っていたとしても流山市の見解としては「なんら景観への問題点はない」と言うのでしょうか？

私は言いたいです。

「流山市の都市計画はなに 1 つとして市民の声など聞こうともしないのか？」

「自分たちが良ければそこに住まわれている市民が悩もうがストレスになろうが構わないのか？」

「市の財政確保と市民の暮らしサポートならば財政確保を最優先事項としているのか？」

私の思う市の在り方とは

「市役所とは市民の暮らしの最大級のサービス業であること」

その為に市民との話し合いを重ねて折り合いをつけながら町作りをするものだと思います。

1 人の市民の声ではか細いから、1 人を 2 人、3 人・・・と声を大きくしていくのが市議会議員のお仕事だとも思います。

ですが、申し訳ありません。わたしは今皆さんと同じ一般市民であります。ですが述べたいこと（どう考えてもこれは近隣住民の為にはならない）と思う事へはたった 1 人に議会でなろうが構わず市民の皆さんの声を届けます。

この用途地域の変更をしてまでもデータセンター建設を押し切ろうとする市政には私は反対です。

もし、どうしてもここにデータセンター建設をするのであれば私は言いたいです。

・近隣住民の為にれっきとした説明責任を果たすべきです。そしてせめてもの近隣住民のご意見はしっかりと耳を傾けるべきであると。

これ以上書き連ねると単なる愚痴の文章になりかねないのでここで形を変えた書き方をさせていただきます。

「なにを近隣住民が反対運動しようが建てるのであるのならばせめて建ったあととはこうなるんだよ。という市民を連れての

視察にいきべきである」

そして

「どうせゴリ押しでデータセンター建設をするのであれば、近隣住民の為になるそして、マスタープランに見合った外観にし、近隣住民の方々が安心して暮らせる保障を補足すべきである」

そして最後になりますが

「おおたかの森地区開発構想のような中途半端な緑地帯は補足すべきではなく、安心と安全を謳うのであるならば近隣住民の老若男女が集える敷地（子供たちがボール遊びでも縄跳びでも安心して出来る仮定プレイパーク）とコンビニエンスストアではなく駄菓子屋を作り近隣住民をはじめとする観光特化地区に相応しい人が出会い、語らえるデータセンター建設をすべきであると思います。

高い建物や、人の寄り付きにくい観光特化もしていないものを「流鉄流山駅の真上」に建てるのであればそのくらいの景観への配慮と近隣住民への気遣いがあるって相当だと思います。

もしそこに緑地化という名目で植樹をしたとしてもそのすぐ脇は非常時の発電機稼働の為の重油タンクが地下にあるはずで。最近わたしが始めた運動の1つに「美化活動」があるのですがその美化活動中の見かける光景の1つに「植木・排水口の中にあえて捨てる未消火ポイ捨てタバコ」が多数あるのです。もし、無人に近い道路上で歩きタバコされてた方々が無意識に重油タンク近くの植樹帯や排水口にポイ捨てタバコをしたら？

そんな想像からの危険視もすべきであると思います。

絶対に！安全！という謳い文句は懲り懲りです。

「市長ならば町の発展よりもまずは、市民が笑顔を優先すべき」

「市役所は市民に最大級のサービス業であること」

「市議会議員は市民の代表者であり代弁者であること」

そのことがこの流山市には、発展すればするほど忘れ去られてるのではないかと思います。

再度申し上げます。今はまだ建設工事も始まってません。

本気で建設工事への問題点を流山市にぶつけるならばまだ間に合うのではないのでしょうか？

嫌なものは嫌だ。いらないものはいらないと言える流山市にしませんか？

最後になりますが、もう一度申し上げます。

「大規模土地開発構想という名目利用をしての市民への配慮と責任無き行政の流山市の都市計画を見直すべきである」

「売った土地への責任も大規模土地開発構想というならば行政としてあるのでは無いのでしょうか」

「よくも調べず、よくも話し合わず進める発展の未来が流山市の都市計画であるとするならば、それは流山市が打ち出したマスタープランとはかけ離れるた都市計画になると思います。」

ちょっと深掘りして探究する。気になるもの・声を拾い上げ議会で市民の代弁者となる。そんな市議会議員になりたい（流山市市議会議員候補予定）と思い今回の「平和台1丁目付近の大規模土地開発構想」に対して意見を書かせて頂きました。

乱長文になりましたが最後までお目通しいただきましてありがとうございます。

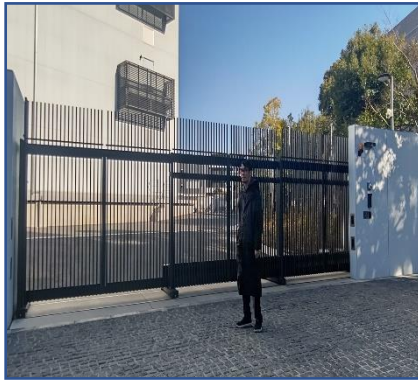
また、何かございましたら何なりとお問い合わせください。

文章作成にあたり 山本たかひろ後援会事務所は下記のインターネット上での情報を引用させていただきましたので書かせて頂きます。

※引用元



印西市データセンターを仮にはめ込みしてみたなら窓もなく景観と見合ってるとは思えませんよね。



印西市データセンター入口
要塞のような重厚感と圧迫感がありました。



セキュリティゲート

建物自体の特徴としては、ラックにサーバーを搭載した状態で搬入されることが多いため、搬入時にできるだけ直線移動できる作りになっている。エレベーターも大型で、建物の入り口側とデータホール側の2面出入りできる。

印西市データセンター内の入口
ここまでのセキュリティ対策が必要なものを観光特化地区付近に建設する意図が分かりませんね。



周囲景観を消した状態での
印西市データセンターの全体図。
見た目はとても大きなコンクリートの要塞でした。

MCDR NRT10データセンター設備概要	
所在地	千葉県印西市
開設	2021年9月
建物仕様	鉄骨造
構造	
階数	地上5階
延床面積	37,850㎡
床荷重	データホール(サーバールーム)標準仕様2,000 kg/㎡
免震構造	積層ゴム+ダンパーによる建物免震
受電設備	本線予備線受電
非常用電源設備	ガスタービン発電機 (N+1)、48時間無給油運転可能、A重油緊急供給契約

非常用電源設備	ガスタービン発電機 (N+1)、48時間無給油運転可能、A重油緊急供給契約
UPS	ブロック冗長方式
空調設備	横吹き空調、冗長構成N+2
火災対策設備	N2ガス消火、超高感度煙検知設備
認証方法	生体認証×カードリーダー×物理鍵を組み合わせたセキュリティ設計
その他セキュリティ	24時間有人監視、受付、警備
ラック供給電力	8~9kW/ラック
ネットワーク	キャリアニュートラル、クロスコネクト、キャンパスコネクト、インターネット接続、サービスエクスチェンジサービスエクスチェンジ (powered by Megaport) (DC間/クラウド接続)
その他サービス	24時間/365日リモートハンドサービス、会議室、休憩室

印西市データセンターの設備概要

施工事例① 情報通信施設

NRT10

当データセンターは、入居費増大を必要とするテナント向けのデータセンターとして計画され、2021年11月に竣工しました。
当社は、空室・低稼働率を防止し、今後はその中で稼働率を高め、空室率の低減を図っていきます。

建物概要	
所在地	千葉県印西市
用途	データセンター
規模	延床面積 37,850㎡ 地上5階、総層1階
構造	5階(一部2階) 免震構造
竣工	2021年11月

設備概要(システムあたり)

電源設備
・定常電源(100V/50Hz/3相3線3線) ・非常電源(100V/50Hz/3相3線3線) ・バックアップ電源(100V/50Hz/3相3線3線)
空調設備
・サーバー室 ・空調設備(水冷式/水冷式/水冷式/水冷式) ・空調設備(水冷式/水冷式/水冷式/水冷式) ・空調設備(水冷式/水冷式/水冷式/水冷式)

本工事は、近隣による騒音やメンテナンス等の問題、サーバー室およびUPS室の稼働率および空調設備を1.1~2%削減した上、冗長性を確保した設備であり、また、空調機への劣化防止は、通常のA系システムの50%ずつで稼働し、配管系統に異常が出た場合は80%までの稼働で稼働しないが稼働率約100%稼働へと切り替わるシステムにて稼働されています。
なお、本工事は、近隣からの騒音防止のため、サーバーが稼働した際でも、100%稼働率の水冷ポンプが稼働し、稼働率を下げ、その稼働率により稼働した水冷ポンプの稼働率を抑制しています。

お客様の声

本案件は、弊社の東京での1棟目の新築データセンター建設プロジェクトであり、日本のデータセンター事業の定着が可能な環境づくりが最も重要なポイントです。
施工時にコロナ禍の影響で、労働力・資材不足、物流・交通の制限等、世界が初めて体験する課題で、貴社の技術・体制、コミュニケーション能力が最も評価されていました。高い品質を担保しつつ、短工期で完成していただいたこと、大変感謝しております。今後とも貴社との関係をもっと発展させていきたいと考えております。

Digital Realty
代表取締役社長 山本 隆雄

現場代理人の声

本工事は、17万坪の電力消費量120MW(100MW)の規模で最も最新のデータセンターです。
コロナ禍により近隣の環境には影響しましたが、国内でも導入実績の少ない海外製の水冷ポンプやサーバーラック空調を採用し、リモートでの工事実施、現地でのリモートコントロールによる稼働率の監視を実現することで、お客様の要求水準を満足する設備を構築することができました。

このような状況で新築工事ができたのは、大変喜ばしいことです。
貴社、貴社に協力した方々、貴社の協力のおかげで、現場にあり、心から感謝申し上げます。

東京市建設局
代表取締役 山本 隆雄

印西市データセンターでの
空調設備に関する記事

1-1 都市計画マスタープラン策定の目的

都市計画は、都市の健全な発展と秩序ある整備を図るための土地利用、都市施設の設備及び市街地開発事業に関する計画です。

本市では、平成17(2005)年に、つくばエクスプレス沿線整備により大きく都市構造が変わることで長期的な展望に立った新たなまちづくりを進める機運と、より暮らしやすいまちを目指す絶好の時期を迎えたことから、流山市都市計画マスタープラン(当初計画)を策定しました。その後、平成28(2016)年には、つくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業の進展や新川緑地の土地利用状況との整合を図るため、当初計画を一部改定しました。

流山市都市計画マスタープランは、市の基本的方針である「流山市総合計画」の策定に合わせ、本市の「目指すまちのイメージ」である「都心から一番近い緑のまち」の実現のため、本市の都市計画のあるべき姿(将来都市像)とそれに基づく、まちづくりに関する基本的な方針を示すことを目的として策定しました。

9 歴史・文化

a. 流山本町及び利根運河周辺においては、「秋元家住宅土蔵」や「割烹新川屋本館」等歴史的・文化的遺産を保全し、地域資源や歴史的景観を活かした環境整備に取り組み、快適に回遊できるまち歩き空間の創出を図ります。

流山市の都市計画マスタープランからの引用です。

「本当にこの気持ち、変わってませんか？」市長はじめとする観光特化地区に賛成された皆さま？

なのに流鉄流山駅頭上にこのような人工物を建てるのですか？

景観への配慮も、市民の暮らしへの安全対策も何もあるとは思えませんよね。少なくとも私には思えないです。